

ジュニアリーダー研修会 in 鱒ヶ沢 チャレンジキャンプで育む心と力

自然や仲間を大切にし、積極的にチャレンジする心を磨く「チャレンジキャンプ2015・ジュニアリーダー研修会」が10月10日（土）、11日（日）の2日間、鱒ヶ沢町を主会場に開催されました。「ジュニアリーダー」とは、子ども会を中心に地域活動を行う中高校生のこと。研修会には町内の小学生24人とジュニアリーダーの中学生11人が参加し、「強い心」と「生きる力」を身に付けました。

初日は、ABITANIA ジャージーファームで牛の飼育作業や乳搾り、バター作りを体験しました。自分たちよりも何倍も大きい牛の姿に、初めは恐がる子どももいましたが、エサやりや体の水洗いを行っていくうちに少しずつ慣れていき、のびのびと楽しく作業を行っていました。

夕方からは、宿泊場所の長平青少年旅行村で晩ごはんを調理。火を起こすことから具材を切ることなどすべてを子どもたち自ら挑戦しました。出来上がった焼きそばや豚汁、フルーツポンチを食べた子どもたちからは「おいしいね」と笑みがこぼれていました。夕食後のキャンプファイヤーでは、大きく燃え上がる炎を囲んでゲームやダンスが行われ、子どもたちが仲間との絆を深めていました。

そのほかにも、肝試しや、11日にはスタンプラリーやピザ作り体験なども行われました。

研修会に初めて参加した工藤沙羅さん（胡桃館小4年）は「牛の乳搾りが上手くできて楽しかった。キャンプファイヤーが一番の思い出です」と話していました。



牛へのエサやりを体験



手作りの晩ごはんを食べる子どもたち



ピザ作りも体験

Event

音楽と芸術のコラボレーション アート体験&ふれあいコンサート

10月4日（日）、歴史文化伝承館（旧水元小学校）で「ふるさとアート体験フェア・ふれあいコンサート」が開催され、町内外から訪れた観客約300人が芸術の秋を楽しみました。

1部では、9月20日（日）～22日（火）に開かれた絵画や似顔絵、写真講座で制作された作品が津軽三味線の演奏に合わせて発表されました。その中でも、絵画の受講者たちが、幅65cm、長さ5mの紙に描いた作品「宇宙華ロード」は見る者を圧倒。三味線の演奏が始まると、受講者たちは勢いよく絵の具を付けた筆を走らせ、それぞれが思い浮かぶ色とりどりの宇宙の華を描き上げていました。

2部では、国内外で活躍するプロのアーティストによる和太鼓やドラムの演奏のほか、民謡や創作ダンスなどのパフォーマンスがステージ上で披露され、会場が大いに盛り上がりました。

- ①作品「宇宙華ロード」を描く絵画の受講者
- ②ステージ上でのプロのアーティストによる演奏



①



②